Q. なぜ早めに通行止めにしてしまうの?

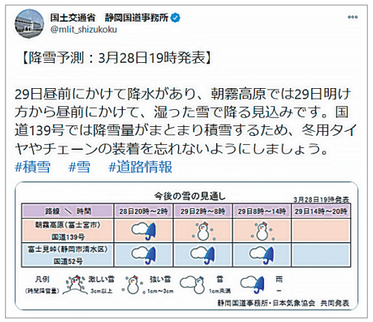
A. スタックが発生した時、後続の車両がUターンできず、牽引のための車両も辿り着けないために**大規模な交通障害となってしまう可能性**があるんじゃ。このため、スタックしやすい区間に大雪による積雪が予想される場合には、**早期に通行止めとし、降雪が収まってきた時点で集中的・優先的に除雪し早期に交通解放**することとしているんじゃよ。

積雪時に活躍する除雪関係車両

私たちの意識も大切なのね

Q. ドライバーに対して、注意してもらいたいことは?

A. 雪道を走行する際は**冬用タイヤを装着したりチェーン等を携帯**するとともに、**事前に気象情報や交通情報などを入手**しよう。
大雪に関する情報は静岡国道事務所のホームページやツイッター等で発信しているので確認してね。



静岡国道事務所Twitterによる情報発信

Twitterなどをチェックしよう!

大雪の時はできる限り外出を控えよう!

職員からみなさんへのメッセージ

静岡国道事務所の管理第一課で雪氷対策を担当している清川源太です。
当事務所管内は比較的降雪が少ない地域ですが、標高の高い県境付近では毎年積雪があり、大雪となることもあります。平野部では雨でも山間部では雪が降っている場合があり、また、一度車両のスタックが発生すると、解消までに長時間に及ぶ通行止めが必要となり大規模な交通障害へと繋がる恐れがあります。当事務所ではホームページやTwitterにて降雪・積雪に関する情報を発信していますので、冬季のお出かけの際は事前にご確認いただくと共に、チェーンの携行等事前の備えを万全にしていただくようよろしくお願い致します。

問い合わせ先
国土交通省 中部地方整備局　静岡国道事務所
〒420-0054 静岡県静岡市葵区南安倍2丁目8-1
TEL.054-250-8900　https://www.cbr.mlit.go.jp/shizukoku/

静岡県中・東部の国道1号、52号、139号の防災情報・道路情報をTwitterで発信中!

Curious Slowcal

Q. 冬にニュースで見かける大雪での立ち往生って、静岡でも起きるの?

寒い季節になると静岡でも積雪の可能性が出てきますね。静岡における積雪とその対応について「国土交通省 中部地方整備局 静岡国道事務所」に聞いてみました。

教えてください

キュリアス・すーちゃん

平成26年2月14日～15日の大雪により、スタックが多数発生し、国道139号では74時間に及ぶ通行止めを実施しました。

お答えしよう

コッコー博士

A. **県境の標高が高い地域では立ち往生（スタック）が発生**することがあるよ。
平成26年2月には国道139号などで車両がスタックして、
長時間の通行止めとなったんじゃ。

Q. 雪が降った時はどんな対策をしているの?

A. 凍結防止剤の散布や除雪作業のほか、積雪が予想される場合には冬用タイヤやチェーンをしていない車両に引き返してもらうため、**スタックしやすい区間の手前でタイヤチェックを実施**しているんじゃよ。

A. また、大雪が予想される場合には
スタック車両の多発を予防する観点から、
通行規制すべき区間（予防的通行規制区間）を設けて、
早めに通行止めを実施することもあるんじゃ。

タイヤチェックの実施状況

いろんな所で除雪が実施されるのね